



ほほえみだより

笑顔いっぱい 生き生き
仲間と共に乗り越える 治田東の子ども

栗東市立治田東小学校

第4号

令和8年6月30日

子どもの「話したい」を大切にできる時間を

本校では、担任と子どもが一对一で話す「先生と話そう週間」を年2回設けています。6月15日からの1回目では、昼休みをしっかりと確保するために日課を変更し、事前アンケートをもとに一人ひとりと向き合う時間をつくりました。長くなった昼休みも安心して過ごせるよう、体育館での映像視聴や校内外の見守りなど、全校で支える体制を整えて実施しました。

また、今年度は子どもたちの学びのリズムを見直す新しい取組として、この期間は午前中5時間制・40分授業で実施しました。初めての試みでしたが、保護者の皆さまをはじめ、放課後の子どもを支えてくださっている関係機関や地域の皆さまのご理解とご協力に支えられ、この新たな取組を進めることができました。8時30分から授業が始まるため「今、何時ですか。」と時間を気にして登校する姿や、「もう5時間が終わったのですか。」という声も聞かれ、子どもたちが新しいリズムを前向きに受け止めている様子が見られました。教職員も40分で授業を組み立てるために準備を重ね、子どもたちにとって集中しやすい学びとなるよう工夫を続けています。

さらに、ご家庭と学校が協力してお子さんを支えられるよう、「教育相談週間」を年6回設けています。日頃の相談に加え、「ちょっと気になること」「話しておきたいこと」なども気軽にお寄せいただける期間です。担任だけでなく、家庭教育支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどにも相談できます。お子さんの身体や睡眠、食欲のこと、子育ての不安なども遠慮なくお話しください。

子育ても教育も、子どもたちの今と未来を守る大切な役割です。大人同士が話し合い、悩みを共有し、関わりを振り返ることで、子どもを支える力はより強くなります。これからも、子どもたちの「話したい」を大切にしながら、学校と家庭がともに歩んでいければと思います。



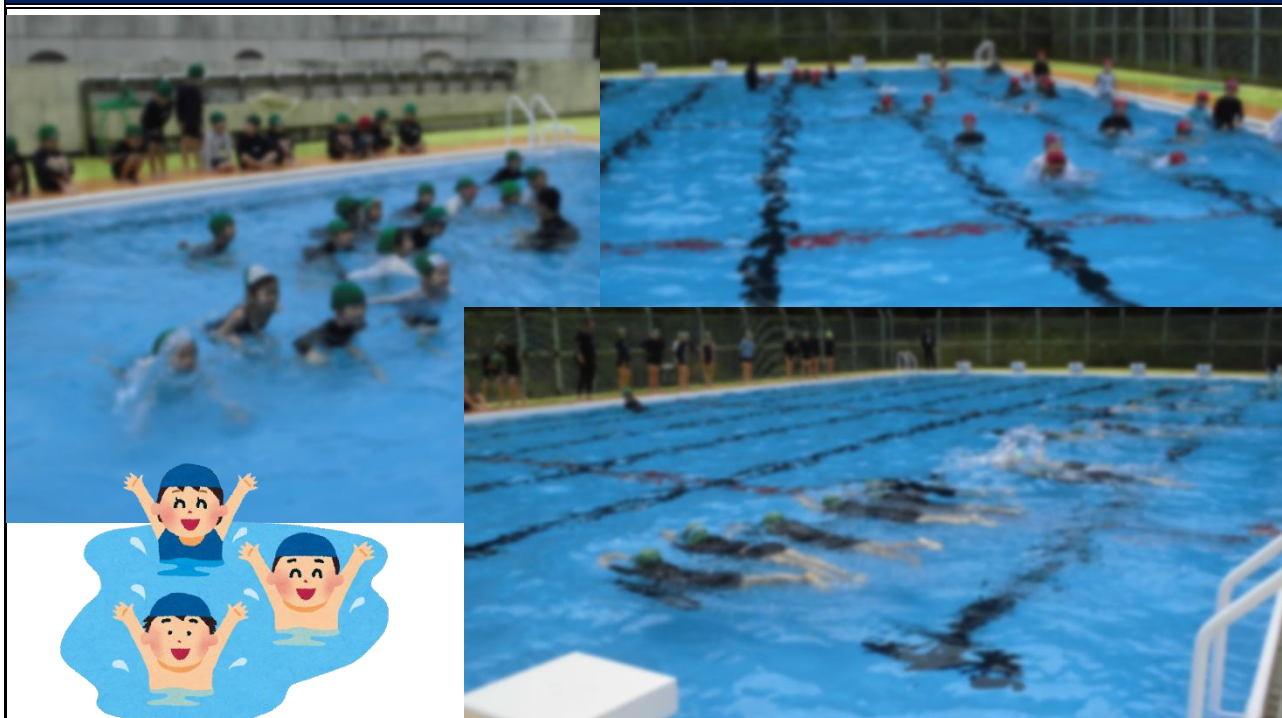
この度、新しい学校教育目標の掲示板を設置しました。昨年度のPTA会費・協力金で寄贈いただいたもので、老朽化していた掲示板を新しいものに替えることができました。教育目標の改定と時期が重なり、子どもたちにより分かりやすく示せるようになりました。

4年 森林環境学習「やまのこ」【5月29日(金)】



自然体験学習センター「森の未来館」で森林体験学習『やまのこ』に参加しました。県の事業で、森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊かにかかわる力をはぐくむことをねらいとしています。指導員さんやサポーターさんに教えていただきながら、間伐材を使った丸太切りや、焼杉でのキーラック作り、森林散策など、たくさんの自然に触れる学習を行ってきました。丸太切りでは、太いヒノキを目の前にして不安そうな表情の子どももいましたが、最後までがんばりました。

水泳学習【6月15日(月)～】



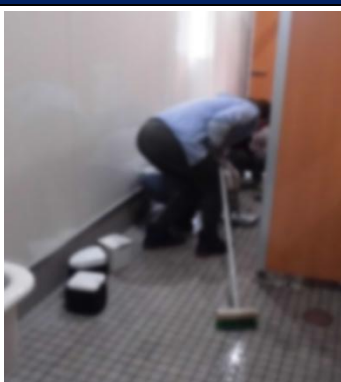
6月4日(木)に5・6年生がプール掃除を行い、きれいになったプールでの学習が、6月15日(月)から始まりました。子どもたちは、水に親しみながら、それぞれの学年のめあてに向かって水遊びや水泳の学習を進めています。

校内音楽会【6月2日(火)】・音楽発表会【6月3日(水)】



全校児童が集まって校内音楽会を開催しました。よつば委員会の進行で、これまでに頑張って練習してきた歌声や合奏を披露しました。どの学年も心を合わせて練習を重ねてきており、当日は、体育館いっぱいに素敵な響きが広がり、気持ちのよい時間を過ごしました。また、翌日には保護者のみなさんにも聴いてもらい、たくさん拍手をいただきました。

トイレ掃除ボランティア【6月17日(水)】



今年度もはるひがリユース部のお声かけにより、子どもたちが使うトイレをきれいに掃除をしてくださっています。先日は、床にある排水溝のふたが開かず、大変でした。いろいろな道具を使ってようやく開けることができ、溜まっていたゴミを取ってくださいました。子どもたちの掃除や教職員では行き届かない箇所をきれいにいただき、とても助かっています。